

令和5年6月つくば市議会定例会
請 願 文 書 表

受理 番号	受理 月日	件 名	提出者の住所 氏 名	請願 要旨	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
請願5 第1号	5.29	介護保険制度の改善を求める請願書	水戸市 [REDACTED] [REDACTED] 茨城県社会保障推進協議会 代表委員 [REDACTED] 代表委員 [REDACTED]	別紙	山中 真弓 橋本 佳子	福祉保健
請願5 第2号	5.30	健康保険証を廃止しないことを求める意見書を国に提出することを求める請願書	つくば市 [REDACTED] [REDACTED] 新しいつくばを創る市民の会 代表 [REDACTED] つくば市 [REDACTED] 茨城保健生活協同組合つくば支部 支部長 [REDACTED] つくば市 [REDACTED] 全日本年金者組合つくば支部 支部長 [REDACTED] つくば市 [REDACTED] [REDACTED] 新日本婦人の会つくば支部 支部長 [REDACTED] つくば市 [REDACTED] つくば生活と健康を守る会 会長 [REDACTED] つくば市 [REDACTED] 土浦民主商工会 会長 [REDACTED]	別紙	川村 直子 小森谷さやか 皆川 幸枝 橋本 佳子 金子 和雄	福祉保健



請願 5 第 | 号

2023 年 5 月 29 日

つくば市議会議長
五頭 泰誠殿

茨城県社会保険推進協議会

代表委員 [REDACTED]

代表委員 [REDACTED]

水戸市 [REDACTED]

[REDACTED] Tel [REDACTED]

紹介議員 橋本 佳子
山中 真弓

介護保険制度の改善を求める請願書

日頃より市民のいのちと健康をまもるためにご奮闘いただいていることに敬意を表します。介護保険は施行 22 年を経過しました。しかし、必要なサービスを利用できない実態が広がっており、家族介護を理由とした介護離職も高止まりです。

介護事業所では、深刻な人手不足と、低い介護報酬のもとでの経営難が続いており、コロナ禍はこうした事態をいっそう加速させました。

政府は、介護保険見直しの検討を進めています。利用料 2 割・3 割負担の対象者拡大、要介護 1、2 のサービス削減など、負担増と給付削減の提案が目白押しです。利用者と事業者双方にさらなる矛盾、困難を押しつけるものであり、認めることはできません。

2022 年 2 月から新たな介護従事者の処遇改善が開始されています。しかし全産業平均給与との差を埋めるには程遠い水準であり、ケアマネ、訪問看護師、福祉用具相談員などが対象から外されているなど職場に混乱と分断をもちこむ内容です。10 月からは介護報酬に組み込むとされており、新たな利用料負担が発生します。また、政府はテクノロジー機器の導入と引き替えに、職員の配置基準を大幅に引き下げようとしています。人手不足を解消し、行き届いた介護を実現するためには、介護報酬を引き上げ、処遇を改善し、介護従事者を大幅に増やして、一人夜勤をなくし複数にすること、人員配置基準の引き上げこそ必要です。

コロナ感染対策強化として、検査・ワクチン体制の整備、在宅・施設での陽性者・クラスター対応への支援、事業所に対する公費による減収補填などが求められます。

以上の趣旨から、下記事項につき、地方自治法第 99 条にもとづく国に対する意見書を決議していただけるよう請願いたします。

【請願項目】

1. 介護保険の利用に新たな困難をもたらす利用料の引き上げ、要介護 1、2 の生活援助などの保険はずしなどの見直しを行わないこと
2. 全額公費により、すべての介護従事者の給与を全産業平均水準まで早急に引き上げること。介護従事者を大幅に増やし、一人夜勤の解消、人員配置基準の引き上げを行うこと
3. 利用者が安心して介護を受けることができ、介護事業所・従事者が不安なく介護を提供できる

よう、新型コロナウイルス感染症対策を強化すること

4. 介護保険料、利用料、食費・居住費などの負担軽減、介護報酬の改善など、介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと。介護保険財政における国庫負担の割合を大幅に引き上げること

以上



請願 5 第 2 号

2023年5月30日

つくば市議会議長 五頭泰誠 様

健康保険証を廃止しないこと^を求める意見書を
国に提出することを求める請願書

代表者

新しいつくばを創る市民の会

代表 [REDACTED]

つくば市 [REDACTED]

茨城保健生活協同組合つくば支部

支部長 [REDACTED]

つくば市 [REDACTED]

全日本年金者組合つくば支部

支部長 [REDACTED]

つくば市 [REDACTED]

新日本婦人の会つくば支部

支部長 [REDACTED]

つくば市 [REDACTED]

つくば生活と健康を守る会

会長 [REDACTED]

つくば市 [REDACTED]

土浦民主商工会

会長 [REDACTED]

つくば市 [REDACTED]

紹介議員

金子 知雄
橋本 佳子
皆川 亨枝
小森谷 させか
川村 直子

【請願趣旨】

政府は、2024年秋に紙やプラスチックの健康保険証を廃止することを予定しています。健康保険証が廃止となれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民の命と健康が脅かされてしまいます。健康保険証は誰でも安心して医療を受けられる証として国民にとって大切な宝です。法律上は、マイナンバーカードの取得は任意であるはずですが、個人情報漏洩の不安からマイナンバーカードを持たない人やマイナンバーカードを管理できない認知症の人等様々な理由でマイナンバーカードを使えない人が数多くおります。介護施設では、紙やプラスチックの保険証は管理できるが、マイナンバーカードの管理はできないという声も聞いています。誰もが安心して医療を受けられるように、紙やプラスチックの現行の健康保険証を廃止しないことを求めます。

つくば市議会が健康保険証を廃止しないことを求める意見書を国へ提出していただくことを請願します。